

令和5年第7回大山町議会定例会一般質問

令和5年9月14日・15日

| 通告順 | 議席<br>番号 | 氏名     | 質 問 事 項   |
|-----|----------|--------|---|
| 1   | 11       | 杉谷 洋一  | 1. 職員のやりがい向上の人材育成は  |
| 2   | 6        | 池田 幸恵  | 1. 安心安全な道路管理を   |
| 3   | 13       | 吉原 美智恵 | 1. 大山町の学校教育の現状と課題は  |
| 4   | 2        | 西本 憲人  | 1. 教育3本柱の成果を問う<br>2. 宿題は本当に必要なのか  |
| 5   | 7        | 門脇 輝明  | 1. 公共施設の防犯対策は<br>2. 燃油高騰対策の拡充を  |
| 6   | 3        | 豊 哲也   | 1. 移住施策について   |
| 7   | 1        | 小谷 英介  | 1. 『アウトドアライフ構想』は、役場職員と町民にとって、<br>具体的かつ魅力的なプランとなっているのか。  |
| 8   | 8        | 大原 広巳  | 1. Aコープ名和閉店の影響について  |
| 9   | 10       | 大森 正治  | 1. 「平和資料室」で戦争体験の継承を<br>2. 公共施設に町民が使えるコピー機の設置を<br>3. 子どもが多いほど高くなる国保税、救済の手を<br>4. 広域ごみ処理施設は再検討が必要では |
| 10  | 4        | 島田 一恵  | 1. Aコープ閉店に伴う買い物難民支援策について  |
| 11  | 14       | 岡田 聡   | 1. 本町の人口動向をどう捉えているか<br>2. 健康長寿・生涯現役のまちを目指して   |
| 12  | 12       | 近藤 大介  | 1. 女性リーダー養成について<br>2. 重層的支援体制整備事業について   |

令和5年8月24日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 11番 大山町議会議員 杉谷 洋一

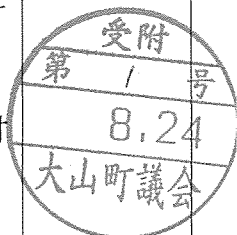


## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨   | 質問の相手 |
|---|-------|
| <p><b>1. 職員のやりがい向上の人材育成は</b></p> <p>公務員は、仕事を合理化するよりも変化を嫌う体質があり、改善をしようとしても、同僚の応援などがなく、失敗し上司からも睨まれたくないなどで、今までの慣習を大切に作る風潮があると言われている。仕事に対しては、「時間は金なり」という民間のように無駄をなくした、効率的な住民サービスが求められている。</p> <p>また、公務員の仕事に対するモチベーションが上がりにくい原因には、仕事での成果が給料や昇進などに反映されていなく、改善する労力と、その結果が見合わないので、従来のやり方で仕事をしつつ、組織のなかでの摩擦をなくす方が合理的と思われているとも言われている。さらには、住民から理不尽な要望やクレームが多いことも、公務員のモチベーションの低下の原因と考える。また、上司の一部にはここまで登ったので、「このまま定年を迎えれば良い」との考えもある。</p> <p>そのような中で管理者は業務の実態把握と見直し、適正な業務分担などの業務マネジメントが求められ、職員に対し「話をしっかり聞く姿勢」、「職場内の心理的安全性の確保」、「意見が言える信頼関係」など、良質なコミュニケーションが求められている。</p> <p>人事評価に重要なことは、評価を通して職員一人ひとりに「改善の気づき」と「やりがいの実感」を与えることであり、まちへの貢献度の実感や自らの成長の実感、強みの発揮が的確に反映されることが求められる。</p> <p>期待されている役割や遂行すべき仕事の内容を明らかにし、自らが進んで「我がまち」を良くしたいという気概を持つ元気な職員の育成が重要で、それには、能力評価・業績評価の目標設定や評価基準は、公平性、公正性が確保されなければならない、人事異動や昇任などを含めた総合的な人事システムを確立し、それぞれの能力や実績などを的確かつ公平に評価・把握した上で、一層の適材適所への人事配置や給与の面での処遇の改善を図る必要がある。</p> | 町長    |



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

| 質 問 事 項 と 要 旨  | 質問の相手 |
|--|-------|
| <p>それに伴い、評価を通して自己の強み、または弱みを的確に把握することにより、自発的な能力開発や自己開発を促すことにつながる組織を推進していく事が重要であり、それぞれの課題や目的を明確にして職員自身が主体的に業務に取り組み、管理職は状況を把握しながら適切なアドバイスを行うなど、業務遂行を通じて効果的な能力開発を行う。仕事を担当者一人に任せるのではなく、組織全体で人材育成を行うことで、個々の能力や実績等を的確かつ公平に評価・把握した上で、一層の適材適所への配置・昇任・給与・処遇などを行うことで、人材育成に結びつけていくことが重要であると考え。</p> <p>そのためには、納得できる人事評価を公正に行い、「だれが良いか、だれが悪い」ではなく、個々の職員のどこが優れていて、どこが不十分なのかを厳しく見つめて育成していくことが大切であり、それには先入観や偏見を持たず、評判や噂、推測での判断をしてはならない。評価は絶対評価で判断するべきで、人事配置・昇任・給与・処遇など人事施策を人材育成に結びつけていくために重要な役割を果たすと考える。職員の能力や意欲を高めて組織の活性化を図るためには、人事評価の公正性・客観性・納得性を確保し、給与や処遇に連動させる運用は慎重に取り組み、ひいては、職員のモチベーションを上げ、将来を見据えた大山町を創る思いで進めて欲しい。</p> <p>そして、特に努力した結果に応える業績重視の人事の評価結果は、給与と処遇の形で現実化し、職員の納得と士気向上のために極めて重要で、昇任のあり方については、年功序列でなく業績等により、公正な多面的評価を持って行われるべきと考える。</p> <p>職員は仕事に対するレベルアップや知識・能力の向上などを図るべきで、全体の奉仕者としての責任や公正性、業務に必要な知識や能力、コミュニケーション、業務遂行力などの統一基準となる評価項目を、あらかじめ個人が目標を設定し、目標を達成したならば、それに見合う評価が行われ、「評価項目や設定された目標等が、どの程度達成できたのか。業務遂行に当たっての取り組み状況は」などの事項を公平に評価すべきと考える。自身の努力が正当な評価を受けることでやる気がでる。特に努力した結果に応える業績重視の人事の評価結果が給与という形で現実化することで、職員の納得と士気向上のために極めて重要と考える。</p> |       |

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

| 質 問 事 項 と 要 旨   | 質問の相手 |
|---|-------|
| <p>①「仕事にやりがい」を感じている職員の職場とは、「社会貢献」や「自己の成長実感」、さらには長所である「自己の強み」と言われ、これらによる自己の能力開発の両立で「やりがいの向上」につながると言われているが、現況は。</p> <p>②人事評価は職員を育てるための人事制度になっているか。また、能力評価・業績評価の職員個々の目標設定や評価基準は、どのように決定し、公平性・公正性を確保し効果を期待しているか。さらに、職員の希望を配慮し、適正を加味した適材適所への人事配置は。</p> <p>③職員を育てる研修制度は、職場研修や職場外研修などが充実しているか。また、職員個々が先進地域に出かけ刺激を受けることで、職員個人の成長や、職場の活性化、さらには、まちの成長をもたらし、住民サービスにも反映されているか。</p> <p>④職員のアイデア提言制度は住民の生活の向上や職場内の仕事の効率化につながるが、その成果は。</p> <p>⑤職員の中途採用は行われているか。また、さまざまな分野で長年の培われた経験が住民サービス向上や他の職員の刺激を与えるので、生まれ育ったふるさとへ貢献したいと考えている人のUターン促進につながると考えるが、取り組みは。</p> |       |

令和 5年 8月 30日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 6番 大山町議会議員

池田 幸恵



## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間

50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨  | 質問の相手   |
|--|---|
| <p><b>1、安心安全な道路管理を</b></p> <p>昨年度、経済建設常任委員会で道路維持管理事業についての事務事業評価を行い、その結果、行政の対応として道路の草刈りが年2回行われることとなった。それを受け、これから迎える稲刈りや果樹の収穫、台風シーズンに向け改めて道路維持について現在の状況を含め、以下のことを問う。</p> <p>① 路肩上部の伐採の高さや路肩の刈り取り範囲の規定は定めているのか。</p> <p>② 生活道や通学路などの道路維持作業はどのような作業計画のもとおこなわれているのか。</p> <p>③ 側溝清掃の積み出し、刈り取り後の集草撤去、またそれらの集積地の確保はどのようなになっているのか。</p> | <p>町長・教育長</p> <div data-bbox="1222 1675 1449 1919" style="text-align: right;"> </div> |

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和 5年 8月 31日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 13番 大山町議会議員

吉原 美智恵



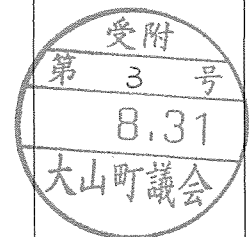
## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間

50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨   | 質問の相手             |
|---|-------------------|
| <p>1、大山町の学校教育の現状と課題は</p> <p>近年、1人1台のタブレット整備や、教材の充実、地域と連携した教育活動により、子どもたちの教育環境はより良いものとなっていると認識している。</p> <p>① ギガスクール構想に対応した取り組みの現状と課題は。</p> <p>② 先般公表された全国学力テストの結果では、中学英語が全国平均を大きく下回り、県教委は大きな課題として受け止めているようだが大山町ではどうか。</p> <p>③ コミュニティースクール体制の現状と課題は。</p> <p>④ 不登校児童・生徒のサポート体制は。</p> <p>⑤ 教員の質向上と長時間労働是正問題は。</p> | <p>町長<br/>教育長</p> |



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和5年8月31日

大山町議会議長 米本 隆記 様

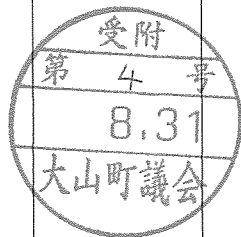
議席番号 2番 大山町議会議員 西本 憲人 印

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨  | 質問の相手      |
|--|------------|
| <p>1. 教育3本柱の成果を問う</p> <p>本町の教育の方針の3本柱は、【ふるさと大山教育】【保小中の連携】【英語教育】と議場でも教育長から何度か耳にしている。</p> <p>ポイントを絞ってありわかりやすく、伝わりやすいのでとてもいいと個人的には感じている。</p> <p>しかし総合計画、教育振興基本計画などをみても、上記のようにわかりやすくは記載されているようには見受けられない。</p> <p>1、【ふるさと大山教育】【保小中の連携】【英語教育】はどういった経緯でいつ大山町の教育方針となったのか。</p> <p>2、教育委員会職員、現場職員、各学校や保育園にどのくらい浸透しているのか</p> <p>3、【ふるさと大山教育】【保小中の連携】【英語教育】の教育方針に伴う、子ども達の理想のゴールはあるのか。</p> <p>※ふるさと大山教育は言葉としても、イメージもいいが、具体的に子ども達にどうなってほしいから、何をしているか、またそれに伴う成果もききたい。</p> <p>4、わかりやすい3本柱であるため、上位計画に今後加えていくことは検討しないか。</p> | <p>教育長</p> |



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

| 質 問 事 項 と 要 旨  | 質問の相手             |
|--|-------------------|
| <p>2. 宿題は本当に必要なのか</p> <p>夏休みも終わり2学期が始まったが、ここ近年の宿題の量を多いと感じるのは私だけだろうか。</p> <p>大山町の教育方針である、“確かな学力”を身につけるため完全に不必要とは思わないが、今年は夏休みの宿題を無しにしたという学校の記事を新聞やメディアでもよく見かける。</p> <p>宿題は必要だと言う保護者と、不必要だという保護者がいるのはどちらの理由もなんとなく理解ができるが、議会の中で唯一小学生の子どもがいる議員として、保護者20名程度にきいてみたが宿題不要、特に夏休みの宿題は不要と言う保護者が多かった。ちなみに、多かった意見としては、「夏休みの宿題は親がやるもんだよね」であった。</p> <p>大山町として、教育委員会として宿題の有無についての見解を問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、 夏休みはなんのためにあるのか。</li> <li>2、 夏休みの宿題は本当に必要なのか。</li> <li>3、 普段の宿題の必要性は。</li> <li>4、 学校の勉強、その後の宿題、習い事など、今の子ども達はいつ遊べばいいのか。子ども達が忙しすぎる気がするが見解は。</li> <li>5、 放課後は子ども達に自然や地域、主体的に興味があることに取り組める時間をつくるために、宿題をなくしてはどうか。</li> <li>6、 経済的支援の子育て世代も助かるが、子ども、親、先生の全ての負担がなく、働き方改革にもつながる“宿題がなくてもある程度の学力がある町”を目指さないか。</li> </ol> | <p>教育長<br/>町長</p> |

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



令和5年9月1日

大山町議会議長 米本隆記様

議席番号 7番 大山町議会議員 門脇輝明



## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

| 質問事項と要旨   | 質問の相手   |
|---|---|
| <p><b>1 公共施設の防犯対策は</b></p> <p>7月6日に宮城県で小学校に軽トラックが侵入し、児童4人をはねて負傷させた事件があった。過去には刃物を持った不審者が教室に侵入し児童を襲ったこともあった。昨今の社会情勢を見ると、周囲から平凡と思われていた人物が、ある日突然、凶行に及ぶといった事例の報道は枚挙にいとまがない。</p> <p>その標的は、子どもや高齢者、障害のある方、女性といった身体的弱者となっており卑劣極まりないものである。</p> <p>しかし、近年、SNS等により、そういった悪しき行為に関する情報が拡散しており、都会とか田舎とか関係なく、いつ何が起こってもおかしくないと感じている。</p> <p>そこで、次の点について伺います。</p> <p>① 学校や診療所など身体的弱者と言われる方々が多く利用される施設の防犯対策の考え方は。</p> <p>② 施設や設備は防犯を意識して十分に整備されているか。</p> <p>③ 防犯訓練は適切に行われているか。</p> | <p>町長<br/>教育長</p> <div data-bbox="1214 1765 1453 2000" style="text-align: right;"> </div> |

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

| 質問事項と要旨   | 質問の相手 |
|---|-------|
| <p data-bbox="197 237 641 277"><b>2 燃油高騰対策の拡充を</b></p> <p data-bbox="165 322 1197 443">ガソリンや灯油の値上がりが続き、食料品等の生活必需品の値上がりを含めて、年金生活者にとって、間もなく迎える寒い冬を越すための暖房用灯油代の支弁は心配の種となっている。</p> <p data-bbox="165 450 1197 607">町は今回上程されている令和5年度一般会計補正予算第4号に、町民税非課税の1600世帯を対象に、7～9月分は月額5,666円、10～3月分は月額2,500円の助成金を計上しているが、2,500円では18ℓ入りの灯油缶で1.5缶分にも満たず、1週間程度で消費されてしまう計算だ。</p> <p data-bbox="165 613 1185 689">伯耆町では第6弾分として、全世帯に20,000円を助成するとの話も聞いている。</p> <p data-bbox="197 734 695 770">そこで、次の点について伺います。</p> <p data-bbox="193 777 898 813">① 10～3月分を月額2,500円と算定した根拠は。</p> <p data-bbox="193 857 738 893">② 町民税が均等割りのみの世帯数は。</p> <p data-bbox="193 938 1190 1014">③ 助成の対象を拡充し、町民税が均等割りのみの世帯数を含めることはできないか。</p> <p data-bbox="193 1059 1158 1095">④ 今後の物価上昇に対応して助成額を増額することはできないか。</p> | 町長    |

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和5年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 3番 大山町議会議員

豊 哲也

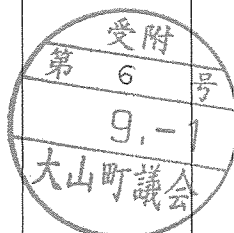


## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨  | 質問の相手 |
|--|-------|
| <p>1. 移住施策について</p> <p>現在本町ではありがたいことに、移住を希望される方が多く、むしろ物件が不足している状況である。賃貸物件、新規分譲物件、空き家中古物件と移住者のニーズはさまざまあるものの、どの物件も不足している。</p> <p>本町の現在の考えを伺い、政策提言する。</p> <p>①賃貸物件を補填する上で、所子地区に町営住宅の計画があるが、進捗はどうか。また、それに付随し周辺の道路、公園などの整備はどのように行っているか。</p> <p>②民間賃貸物件を促進する何か手立てを講じているか。</p> <p>③南部町のように、委託事業として賃貸物件を管理する手法を本町ではどう考えているか。</p> <p>④大山口駅から大山インター周辺まで、非常に新規分譲地として人気のエリアに成長してきた。ただ今後の新規分譲が農地法や候補地の問題ではなく、下流集落の排水許容量がボトルネックになりつつあると認識している。短期中期での解決策はどうように考えているか。</p> <p>⑤民間事業者の新規分譲ごとに道路整備など行っているのは、商業地と住宅地のすみ分けなどもできにくくなり、つぎはぎの町になってしまう。都市計画やそれに準ずるものを検討しているか。</p> | 町長    |



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

| 質 問 事 項 と 要 旨   | 質問の相手 |
|---|-------|
| <p>⑥建設課が担当する移住定住促進事業で新規分譲地補助の各地区進捗状況はどうか。</p> <p>⑦令和4年度当初予算にて商業等用地造成事業として、企業誘致のため土地造成に向けた概略設計を実施するとし、150万円委託料を計上していたが、進捗はどうか。</p> <p>⑧空き家利活用においては、空き家の状況把握、見える化が非常に重要である。琴浦町では、民間事業者と連携し、1年間で調査を終え、空き家の程度のランクづけとマッピングなどを終えている。本町の現状と今後の方針は。</p> <p>⑨空き家利活用においてさまざまな障壁がある。宅建業法が独自に設けられているように高い専門性が必要で、クレームや争いが起きやすい業種であること。物件化や案内など手間がかかり、人手不足になりがちなのが挙げられる。琴浦町では、5社の不動産事業者と連携することで、そうした問題を解決している。本町では民間不動産事業者との連携をどう考えているか。</p> | 町長    |

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和5年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 1番 大山町議会議員 小谷 英介 印

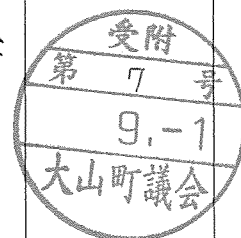


## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨  | 質問の相手 |
|--|-------|
| <p>1. 『アウトドアライフ構想』は、役場職員と町民にとって、具体的かつ魅力的なプランとなっているのか。</p> <p>①策定プロセスや位置づけについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 構想の成立過程: 「アウトドアライフ構想」はいつ、どのようなプロセスで策定されたのか。また、このプロセスには誰が、何人程度、関わったのか。</li> <li>● 位置づけ: 町の総合計画において、この『アウトドアライフ構想』はどのような位置づけになっているか。</li> <li>● 合意形成: 町民からは、どのような方法でこの構想に対する合意、承認を得ているのか。</li> </ul> <p>②構想の中身とその影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 町民への恩恵: この構想が実現した場合、町民にどのような恩恵がもたらされると考えているか。</li> <li>● 既に実施した取り組みとその成果: この構想に基づいて、これまでに行われた活動やその成果について説明してください。</li> <li>● 今後の具体的な計画: この構想に基づいて、今後、具体的に何を計画しており、どのような効果を見込んでいるか。(財政負担が大きくなりそうなものは優先的に挙げてください。詳細を言えないものは、具体名を避けるなど、言える範囲でお願いします。)</li> </ul> <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● DMO の戦略との関係性: 今後、DMO(観光地域づくり法人)設立後に、様々なデータや知見をもとに、大山町の観光戦略をまとめていった結果、アウトドアを全面に押し出す戦略を採用しない可能性も考えられる。この場合、アウトドアライフ構想よりも、DMO の戦略を優先するのか。</li> </ul> | 町長    |



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和5年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

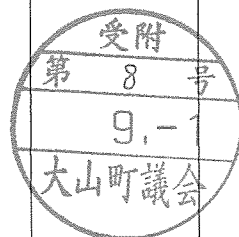
議席番号 8番 大山町議会議員 大原 広巳 印

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨   | 質問の相手 |
|---|-------|
| <p>1 Aコープ名和閉店の影響について</p> <p>J A鳥取西部Aコープ4店が本年度をもって閉店を決めた。なかでも名和店の閉店は、本町の特に名和地区にとっては多大な影響が出ることが懸念される。</p> <p>今後、町はどんな対策を検討していくか問う。</p> <p>①名和地区にスーパーが無くなった場合の影響は。買い物難民はどれくらい出るのか。</p> <p>②民間業者とはいえ、J Aとの話し合いの経緯や今後の予定は。行政も県との連携で協力していかなければならないが。</p> <p>③今までも水面下では引き継ぎ交渉もあったようだが、現在のところ合意に至っていない。今後は、町も関わっていくべきと思うが、町長の所見は。</p> <p>④9号線の名和地区に、他の大手スーパーの出店を促す施策の可能性はないか。町が土地や建物を用意するとか。</p> <p>⑤店の引き継ぎの有無にかかわらず、買い物難民の足として、公共交通も見直すべきだが、進展はあったか。</p> <p>⑥遠からず本庁舎の新築などが必要だが、名和地区のコンパクトシティ化の構想があれば聞きたい。その中にスーパーは必ず必要と思われるので。</p> | 町長    |



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和5年9月1日

大山町議会議長 米本隆記 様

議席番号 10 番 大山町議会議員 大森 正 治 印

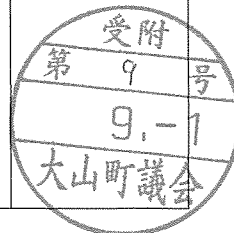


## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

| 質 問 事 項 と 要 旨  | 質問の相手                       |
|--|-----------------------------|
| <p>1. 「平和資料室」で戦争体験の継承を</p> <p>戦後78年のこの夏も、8月6日、9日、15日を中心にして戦争と平和に関する行事や特集がテレビ、新聞などを通して報道された。町内では7月28日に4年ぶりに大山口列車空襲慰霊祭と平和祈念の集いも開催された。</p> <p>毎年恒例のこれらの取り組みは、今に生きる一人ひとりが戦争の悲惨さと平和の重要さへの思いを新たにす手段として、将来にずっと繋いでいかなければならない。ところが、戦争体験者が数%になったいま大きな課題となっているのが、戦争体験の継承である。</p> <p>今後、戦争体験者に代わって、戦後世代が戦争体験を追体験して継承していかなければならない。現に行われつつある。追体験するには、直接聴き取るか、様々な資料で学ぶかである。追体験するには身近な地域で学んだ方がより自分事としてとらえることができる。そのために、大山町は格好の地域である。</p> <p>本町には戦争にかかわる資料として、実物、写真、映像、記録集、絵画などが存在する。これらを一カ所に収集して、戦争体験を追体験する場として整備し活用することが、いま求められているのではないだろうか。</p> <p>そこで、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 町長と教育長の戦争と平和に対する想いは。</p> <p>(2) 大山町内にある戦争にかかわる資料（ハード面・ソフト面を問わず）として具体的にどんなものがあるか。</p> <p>(3) 戦争にかかわる資料を一カ所に集めて、戦争体験を継承するための施設を設けたらどうか。</p> <p>(4) 大山口列車空襲の弾痕が残る上野集落農業用水路の旧「サイフォン」を戦争遺跡として町指定にしないか。</p> <p>2. 公共施設に町民が使えるコピー機の設置を</p> <p>移住者が、転居にかかわって身分証明書のコピーが必要だったが、住民課でやってもらえず、コンビニを紹介されそこまで歩いて行ったという。以前の居住地の市役所には市民が自由に使える（もちろん有料）コピー機が設置されていたとのこと。公共施設にあるコピー機を町民が自由に使えるようにならないか。</p> | <p>町長<br/>教育長</p> <p>町長</p> |



(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。  
質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

| 質 問 事 項 と 要 旨  | 質問の相手 |
|--|-------|
| <p>3. 子どもが多いほど高くなる国保税、救済の手を</p> <p>農林漁業者、自営業者、退職者、無職者などが被保険者の国民健康保険は、保険税が高く、そのため、税の中で最も滞納者が多い。払うに払えないほど厳しい状況に置かれている世帯が多いからである。これはひとえに国の政治に問題があるといってもいい。</p> <p>国が頼りにならないなら、地方自治体が少しでも救済の手を差し伸べる必要がある。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 国保税が他の健康保険と比べて高いと言われる要因は、何だと認識しているか。</p> <p>(2) 子育て支援の充実と滞納対策のために、子どもの均等割部分を助成しないか。</p> <p>(3) 子どもの均等割を助成すれば、どれだけの財源が必要か。</p>   | 町長    |
| <p>4. 広域ごみ処理施設は再検討が必要では</p> <p>西部広域の大型ごみ処理施設は、すでに用地候補地が決定し、スケジュール通り順調に進んでいるようである。しかし、ここにきて、中間処理施設の建設候補地である彦名地区の自治連合会から強く反対する旨の「要求書」が出されたとの報道があった。</p> <p>そもそも、この処理施設の基本構想には環境面からみれば時代に合わない施設であるという問題点が指摘される。基本構想は、硬・軟プラスチックをどんどん燃やして発電することを基本にしている施設になっている。一方、気候危機への日本の対応として、2050年までにカーボンニュートラルをめざすために、昨年4月に施行されたプラスチック資源循環促進法では発電による熱回収はリサイクルとは呼ばないとしている。このような法律に反するごみ処理施設が9年後の2032(令和14)年度に新設、稼働することが許されるであろうか。</p> <p>また、各自自治体が負担する必要経費という経済性の面で不明確さが残っている。</p> <p>そこで、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 今進行中のごみ処理施設はプラスチックも燃やして発電をするもので、これはプラスチック資源循環促進法にも2050年カーボンニュートラルの目標にも反することになる。町長の認識は。</p> <p>(2) 現状を継続する場合と大型ごみ処理施設を新設する場合では、大山町にとって経済的負担はそれぞれどれだけになると試算しているか。</p> <p>(3) 中間処理施設の用地として選定された彦名地区では自治会として強く反対する旨の要求書が広域管理組合に出されたと聞く。これについて町長はどう考えるか。</p> | 町長    |

(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。  
 質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



令和5年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

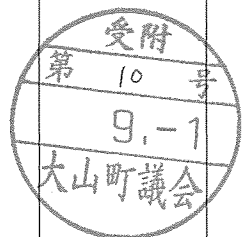
議席番号 4 番 大山町議会議員 島田一恵

**一 般 質 問 通 告 書**

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨   | 質問の相手 |
|---|-------|
| <p><b>1. A コープ閉店に伴う買い物難民支援策について</b></p> <p>新聞にて公表された A コープ全店閉店が、来年1月末をめどに決定しました。今後、事業承継先を探し職員の再就職を促し、買い物支援については各自治体と協議を進める。</p> <p>平井知事は、「住民の買い物機能をいかに確保するのか、市町と共に打開策を探りたい」とコメントされました。</p> <p>そこで、本町のお考えをお伺いします。</p> <p>=店舗事業について=</p> <p>①A コープ名和店で買い物をしておられる方への買い物支援について、今後の閉店後はどのような支援策を考えていますか。</p> <p>=公共交通による買い物支援について=</p> <p>②デマンドバスを買い物バスとして利用できるようにルートを考え直すことについての見解は。</p> <p>③買い物専用バスの運行についての考えは。</p> <p>④少人数のグループによる買い物タクシーの運行についての考えは。</p> | 町長    |



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和5年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 14 番 大山町議会議員 岡田 聡 印

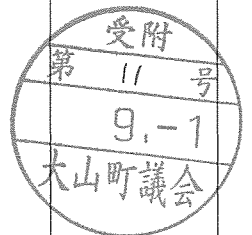


## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨   | 質問の相手             |
|---|-------------------|
| <p>1. 本町の人口動向をどう捉えているか</p> <p>少子高齢化による人口減少は日本の大きな課題であり、1自治体では様々な施策も効果が限られるところですが、本町ではそんな中でも頑張っている。</p> <p>(1)本町の様々な人口減少対策、直近3年間の人口動向をどう捉えているか。出生者数と死亡者数の差、転出者と転入者の差。令和4年度は社会増となったが、実態把握はどうか。</p> <p>(2)子育て支援策は非常に充実してきているが課題は。</p> <p>(3)コロナ禍での抑制がなくなり関係人口や交流人口を増やすいい機会と思う。ひいては定住に繋げられないか。ふるさと納税者との関わりなどPRに活用出来ないか。</p> <p>(4)移住者の雇用確保や居住支援、そして、地域の担い手確保にも繋げられないか。</p> <p>(5)若い世代の声を政策に反映する仕組みを作れないか。</p> <p>(6)移住お試し住宅の完備或いは活用状況は、十分か。</p> <p>(7)定期的に地方でのんびり過ごしたり仕事をしたりする、新しいライフスタイルの一つである2地域居住は、今後ある程度考える人も出てくるのでは。大山町を選んで貰えるような施策の検討はどうか。</p> <p>以上質します。</p> | <p>町長<br/>教育長</p> |



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

| 質 問 事 項 と 要 旨   | 質問の相手   |
|---|---|
| <p data-bbox="204 286 865 322"><b>2. 健康長寿・生涯現役のまちを目指して</b></p> <p data-bbox="204 405 1326 555">超高齢社会に対応した、高齢者が生涯現役で活躍できるような町が実現できれば、地域も活性化し、若い世代への過度な負担の軽減となり社会保障制度の持続可能性を高められる。また、各自それぞれの生きる活力醸成にも繋がり有効と考える。</p> <p data-bbox="229 577 1249 613">多くの人の健康づくりの意識の醸成はまちづくりにも有効に働くと思います。</p> <p data-bbox="204 696 1326 846">(1) 先ず、生活習慣病や重症化予防対策の充実が必要であり、町民意識を高める施策が今以上に求められると考えるがどうか。また、若者健診も実施し、早期からの健康保持増進に努める必要があると思うがどうか。</p> <p data-bbox="204 869 1326 904">(2) 本町の平均寿命と健康寿命の実数を把握しているか。全国平均との比較はどうか。</p> <p data-bbox="204 927 1326 1137">(3) 運動習慣の動機付けが必要だがどうか。特に新型コロナウイルス感染拡大で全ての外出行動や運動などの規制が習慣となり、5類感染症移行後も外出や運動を控えてしまう傾向にあるのではないか。もっと活動・運動の動機付けを行う必要があるのではないか。</p> <p data-bbox="204 1160 1326 1256">(4) 生き甲斐づくりのための生涯学習環境の充実も更に進める必要があると考えるがどうか。また、情報教育の機会提供も必要だがどうか。</p> <p data-bbox="320 1339 512 1375">以上質します。</p> | <p data-bbox="1369 286 1453 383">教育長<br/>町長</p> |

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和5年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

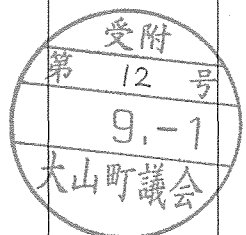
12番 大山町議会議員 近藤 大介 印

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

| 質 問 事 項 と 要 旨  | 質問の相手                                    |
|--|--|
| <p>1. 女性リーダー養成について</p> <p>男女共同参画の推進は、今や我が国の主要施策の一つとなっているが、ジェンダーギャップ指数の国際的な比較では、依然として日本は低位なままである。</p> <p>ジェンダーギャップ指数が改善しない原因は、ひとえに政治分野での女性の参画が一向に進まないからである。</p> <p>この問題は、国家的な課題であると同時に、わが町の課題である。</p> <p>今後、少子高齢化社会の問題が一層深刻になることが予想されるなか、我が町が様々な課題を解決していくためには、町の政治の場に、女性の参画がしっかりとあることが極めて重要だと考える。</p> <p>1) 町政への、女性の政治参画を増やすために、町長はどのような取り組みを考えているか。</p> <p>2) 兵庫県小野市では、平成22年から、市が、女性リーダーを養成する講座を毎年開催してきた結果、市議会議員に立候補する女性が増え、今では、市議会議員16名中7人が女性議員になっている。</p> <p>また、小野市では、自治会役員に女性を登用している自治会に助成金を交付するなどし、男女共同参画の推進を図っている。</p> <p>これらの小野市の取り組みを参考に、我が町でも同様の取り組みができないか。</p> <p>3) 社会教育の観点から、教育長は、女性リーダー養成の必要性について、どう考えているか、また、現在、どのように取り組んでいるか。</p> <p>4) 公民館の主催事業として、政治分野での女性リーダーを養成する講座に取り組んではどうか。</p> | <p>1)、2)<br/>町長</p> <p>3)、4)<br/>教育長</p> |



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

| 質 問 事 項 と 要 旨   | 質問の相手 |
|---|-------|
| <p>2. 重層的支援体制整備事業について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 事業に取り組むに至った背景、事業の必要性、目的は。</li> <li>2) 本事業において、社会福祉協議会が担う役割は。</li> <li>3) 本事業で言うアウトリーチとは何か。誰が、どのようなことをするか。</li> <li>4) 本事業で言う地域づくりとは、どのようなことか。また、自治会や自主組織との関係は。</li> <li>5) 国からの交付金もあるようだが、どれくらいの事業支出、交付金収入を見込んでいるか。</li> <li>6) 「重層的支援体制整備事業」と言われても、どんな事業なのかピンと来ない。今後、事業を町民にPRしていく上で、「支えあい事業」とか「まるごとサポート事業」とか、町民がイメージしやすく親しみやすい、独自の事業名を使うことはできないか。</li> </ol> | 町 長   |

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。